

活動のヒントを
みんなでシェアしよう!

まちづくり



ふくし vol.3 ミーティング in はつかいち

各回定員
80名

廿日市市内では、みんなが暮らしやすい地域にしていくための
いろんな活動が行われています。

「どんなきっかけで始めたの?」「参加してもらうためにどんな工夫をしているの?」

「私にもできることがあるかな?」そんなみんなが知りたいことを

シェア(共有)できるミーティングを開きます。

今まで悩んでいたこと、分からなかったこと、これからやってみたいこと…

そんなことへの“ヒント”がきっと見つかるはずです。

第1回

“見守りのネットワークづくり”は何のため?

平成
30年 **12月15日** 土 開場9:00
9:30-12:00

総合健康
福祉センター **あいプラザ** 1階多目的ホール

入場無料 駐車場あり 託児あり

※駐車場には限りがありますので公共交通機関でお越しください。

対象

地域自治組織の福祉部会、民生委員・児童委員、ボランティアグループ、福祉関係事業所など、「地域包括ケア」について学びたい人ならどなたでも

第2回

“もしも”に備える地域のあり方

平成
31年 **1月27日** 日 開場9:00
9:30-12:00

大野東市民センター 1階多目的ホール

入場無料 駐車場あり 託児あり

※駐車場には限りがありますので、お隣り合わせのうえできるだけ乗り合わせてお越しください。

対象

第1回に参加した人、避難支援団体、自主防災組織、民生委員・児童委員、協働体づくりに取り組んでいる人、関心のある方ならどなたでも

タイムスケジュール

9 : 30～ はじめに・オリエンテーション

自己紹介タイム

9 : 45～ Part1 キーノートスピーチ

「私たちの地域が被災地になったとき」

スピーカー

竹田市社会福祉協議会 地域福祉課長 水野 匡也 さん

10 : 35～ - 休憩 -

10 : 45～ Part2 参加型パネルディスカッション

パネリスト

安芸区畑賀地区社会福祉協議会 会長 中島 幸子 さん

大野第八区 区長 横田 光男 さん

コメンテーター

竹田市社会福祉協議会 地域福祉課長 水野 匡也 さん

11 : 45～ まとめとふりかえり

12 : 00 おわりに

コーディネーター：特定非営利活動法人ひろしまジン大学

【参加型パネルディスカッション パネリスト紹介】

畑賀あんしんネットワーク（畑賀地区社会福祉協議会）

10年以上前から災害時の対策に取り組み、災害時だけ顔を合わせてもうまいかないと、日頃から声を交わしつながり育ておくことこそが緊急時に生きるとして、見守りと災害時の避難支援を組み合わせ「畑賀あんしんネットワーク」をつくっています。

支援・見守り希望者
支援や見守りを希望する方は、あんしんネット登録届を提出してください。

支援・見守り協力員
支援や見守り活動にご協力をいただける方は、是非登録をお願いします。悪人・団体がいた地域で、ともに助け合い、安心して暮らすためには、皆様の協力が必要です。

登録届には、住所・氏名・緊急連絡先などを記入してください。

登録時には、個人情報保護にもご協力をいただきます。

畑賀地区社会福祉協議会
広島市瀬野川・船越地域包括支援センター

- ◆支援や見守りを希望の方と、見守りや支援にご協力をいただける方を繋ぐ役割をします。
- ◆地域包括支援センターの保健師、主任ケアマネジャー、社会福祉士等が良好な関係づくりのお手伝いをします。
- ◆身体の調子が悪くなったときは、迅速に福祉・介護サービスや医療につなぐことができます。
- ◆地域のみな様からもぜひ情報をお寄せ下さい。

八区ふれあい福祉の会（大野第八区）

7月豪雨災害で、実際に避難した人が区内でわずか2%だったという現実から、日頃の声かけや隣近所の見守りが、災害に備え一番のカギだと考え、「MSK活動」（＝身近な、見守り、支えあい、交流）として見守りネットワークと防災力強化の土壌づくりに取り組んでいます。

Mimamori 見守り・訪問活動
近隣の状況に伺い、高齢者や障害者等の生活状況を確認し、必要に応じて訪問し、孤独や孤立の解消を図ります。また、地域の課題や課題を把握し、地域課題の解決に貢献します。

Seikatsu 生活支援活動
高齢者が安心して暮らすための支援活動です。「おみだし」や「おみだし」等、地域の課題や課題を把握し、地域課題の解決に貢献します。

Kouryu 交流活動
地域のみなさんと交流の機会を増やすことが重要です。活動の一環として、地域の課題や課題を把握し、地域課題の解決に貢献します。

Salon サロン活動
身近な人とのつながりを大切にし、高齢者や障害者等の生活状況を確認し、必要に応じて訪問し、孤独や孤立の解消を図ります。また、地域の課題や課題を把握し、地域課題の解決に貢献します。

memo

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

